【選抜にあたって】

塊を並べる，積む，組む。その形は，どんな塊とどんな塊の組み立てで出来ているのか…。私の研究は塊の組み立てを通した自然の構造（Structure）の観察と，塊の構成（Composition）に関する非言語的な造形思考に重きを置いています。塊の構成はブロックや積み木，建築とも似たものですが，私の研究ではより融通がきき魅力的な造形素材である粘土を用いて具象彫刻の制作（人体塑造）を行っています。私の研究は彫塑制作を主軸としつつ，造形論研究や当領域の教育研究を行い，これらを一貫するファクターや多面的な可能性を探っています。「ああすればこうなる，こうすればああなる…」チェスや将棋とも同じくするこの非言語的思考は，言語的思考よりも底流に位置し，言わば思考や推論の最も重要な根幹であると見る訳ですが，この研究は，デザインをはじめとする応用芸術は勿論，あらゆる三次元造形の根幹に位置する基礎研究として位置づくと考えるだけでなく，ひいては各教科の思考の根底にまで迫り得るものと考え，教員養成系大学で教鞭を取らせてもらっています。美術は感性だけのものか？チェスや将棋にも似た非言語的思考ということを思えば，美術教育にも新たな視座を示すことが可能と考えています。

皆様のおかげで今回こうした私の取り組みが，大きな評価をいただくことにつながりました。今後はこれを一層重く受け止め，微力ながらも更なる努力を継続し研究を深め，これを教員の資質向上に還元して行きたいと思います。